

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(け)がさない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来 60 年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。



以上、職場から決議します。

2015 年 9 月 7 日

組織名【 鶴岡市立荘内病院職員労働組合 】

施設名【 鶴岡市立荘内病院 】

職場・所属【 幸行部 】 33 名

【 賛同者の名前やメッセージなど】

難波 隆・長谷川幸人・佐藤克之
高橋悠里・高橋 恭・國分広志
富樫 識成・佐藤 牧・工藤麻矢・大塚隼人・佐太木 淳一
佐藤良枝・佐藤愛梨・小野寺里奈・本間めぐみ・難波真紀
馬場 福・矢口朋美・小野寺杏奈・前田千穂・長谷川愛子
鈴木大地・菅原美奈子・伊藤千加・本間玉英子・加藤幸子
五十嵐寛人・瀬尾沙耶子・土田優子・阿部英沙子・地主大真南
小林直世・佐藤はるか